

京都市水垂埋立処分場における 大規模太陽光（メガソーラー）発電事業について

京都市では、平成23年3月に策定した「京都市地球温暖化対策計画」において、「エネルギー創出・地域循環のまち」を実現するために再生可能エネルギーの導入拡大を掲げており、更に、平成23年10月に取りまとめた「はばたけ未来へ！京プラン 実行計画（骨子）」において、「低炭素・循環型まちづくり戦略」のリーディング・プロジェクトとして「大規模太陽光（メガソーラー）発電所の設置」を具体的に掲げ、京都市水垂埋立処分場への誘致について検討を進めてきました。

以下に本事業の概要を報告します。

1 目的

京都市における再生可能エネルギーの飛躍的な利用拡大を図る。

2 設置場所

京都市水垂埋立処分場（京都市伏見区淀水垂町及び淀樋爪町地内）
（設置場所詳細図を参照）

3 規模

出力2MWの大規模太陽光発電所を2基設置

4 事業における事業者と京都市の役割

事業者：大規模太陽光発電所の建設，運転管理及び売電事業
京都市：大規模太陽光発電所設置用地の提供

5 事業者の募集及び決定方法

事業者から提案を募集し，有識者等による「京都市水垂埋立処分場大規模太陽光発電所設置事業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）」において審査のうえ決定
（公募型プロポーザル方式）

6 スケジュール（予定）

平成24年2月	1日	提案募集要項公表
	7, 8, 9日	現地見学会
	22, 23, 24日	提案受付
	29日	選定委員会において提案聴取及び審査
3月	月上旬	事業者決定

7 その他

運転開始は，事業者の計画によりますが，平成24年12月中を予定しています。

「京都市水垂埋立処分場 大規模太陽光（メガソーラー）発電所」設置場所詳細図

